

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 福岡県大牟田市立天の原小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒836-0884
福岡県大牟田市笹原町3丁目116番地

E-mail : amanohara-es@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 117 名 女子 111 名 合計 228 名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（福祉）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では、環境教育を中心に据えながらESDを推進している。1年生から6年生まで発達段階に応じながら計画的に環境教育を継続し、身近な環境と積極的に関わりながら、環境や資源、文化遺産についての理解を深め、環境を大切に作る心を育てると共に環境保全や環境創造のために主体的に行動しようとする心情を育てることをめざし、主に生活科や総合的な学習の時間において実践している。

◎ 環境・リサイクル

- 「天の原小学校の宝をさがそう」(5月 1年生)
 - 「生き物とともにだちになろう」(6月 2年生)
 - 「学校に飛んでくる鳥を観察しよう」(5～7月 3年生)
 - ・ 野鳥の会の方の話を聞く。 ・ 学校に飛んでくる鳥の観察。
 - ・ 調べたことを新聞に書く。
 - 「リサイクルのしくみを調べよう」(4～6月 4年生)
 - ・ リサイクル活動をする。 ・ ごみのゆくえ
 - ・ 資源ゴミの分別 ・ リサイクル施設見学
 - ・ 水のリサイクル
 - 「野間川環境調査隊」(4～6月 5年生)
 - ・ 水生生物調べ ・ 水の透明度調べ
 - ・ 生活排水調べ ・ 水質調査(CODパックテスト)
 - ・ プランクトン調べ ・ 野間川生き物マップ作り
 - ・ 環境会議→大牟田市子どもサミットで発表
 - ・ 環境に関する意見文を書こう
 - 「世界の環境問題について調べよう」(9～12月 6年生)
 - 校区クリーン活動(11月 全学年)
 - ◎ 世界遺産候補(宮原坑見学)(11月 4年生)
 - ◎ 福祉
 - 地域のお年寄りへの年賀状書き(12月 5年生)
 - 昔の遊び交流(1月 1・3年生)
- 1学期・・・野鳥の会・環境保全課・福岡管区気象台・有明高専の先生方が参加する授業・地域のお年寄りとの交流
- 2学期・・・有明高専の先生方が参加する出前授業
学習のまとめの発表会 地域のお年寄りへの年賀状送付
- 3学期・・・学習発表会で全校児童、保護者の前で発表
地域のお年寄りとの昔遊び交流

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動。

- 体系的な思考力（問題や現象の背景の理解，多面的・総合的なものの見方）が培われた。
- 持続可能な発展に関する価値観（人間の尊重，多様性の尊重，非排他性，機会均等，環境の尊重等を見出す力）の向上に役立った。
- 情報収集・分析能力が高まった。
- コミュニケーション能力が高まった。
- 学習したことを発信する場をしっかりと設定することで、児童の学習への意欲を高めることができた。